

第25回

(通算3571回) 例会
令和6年1月25日
例会場：ホテルアークリッシュ豊橋

クラブフォーラム「職業奉仕」 アフターコロナの職業奉仕!

R情報・職業奉仕委員会 担当



2023-24 RI テーマ・世界に希望を生み出そう

1月 職業奉仕月間



福井 敬 会長
近藤 眞 R情報・研修委員長
河村 修 職業奉仕委員長
富田 佳央 会員

会長挨拶

福井 敬 会長

「オノマトペ」という言葉をご存じでしょうか。オノマトペとは、何らかの音や状態を言語化したもので、「げらげら」や「ワンワン」等の擬声語、「ざあざあ」や「ジョキジョキ」等の擬音語、「ドキドキ」や「キラキラ」等の擬態語があります。オノマトペは世界各国にあります。他の言語に比べ日本語はオノマトペが多いとされています。その理由のひとつに、微妙な違いを言い表す言語・表現能力の高さがあり、日本人の感性が豊かだからとも言われています。また、漫画の中では「ゴゴゴゴ」や「ざわ…」などの表現で、どの様なシーンかが分かる描写が多いため、漫画文化の発達も一因ではないかと思われま。

大人数の前でプレゼンや発表を行う際も、オノマトペを適切に使うと見ている人の印象に残りやすいと言われています。Appleの創始者スティーブ・ジョブズは「オノマトペの魔術師」とも呼ばれ、特に注目してほしい時や素晴らしいさを伝えたい時に「ブン」や「ボン」というオノマトペを使い、観客を楽しませ、想像力を膨らませるプレゼンを行っていたそうです。

また、幼児教育の現場では、自動車を「ブーブー」、星を「キラキラ」と表現しています。これは、オノマトペが脳に直接働きかけてイメージを喚起させやすいという性質を持っており、言葉をよく理解していなくてもイメージが湧きやすいからだそうです。この性質を利用して、仕事を始める際に「お昼までに下調べをサクサクと片付けて、午後は資料づくりをバリバリ進め、定時にさっさと帰ろう」と口に出したり書いたりすることで脳が活性化され、やる気が上がるそうです。私も、これからは例会を「わくわく」しながら進め、奉仕活動を「モリモリ」行い、親睦の輪を「ガンガン」広げ、会長職を「すいすい」とこなしていきたいと考えています。本日のフォーラムでも皆さまのご意見が「バンバン」上がることを期待しています。

フォーラム主催者挨拶

近藤 眞 R情報・研修委員長

職業奉仕のフォーラムでは、多様な職種の方の意見を聞き、職業倫理の向上に活用することが出来ます。本日は、コロナにより激変した職業外部環境にいかに対応して進んでいくのかを、奉仕活動を念頭に会員同士で意見を述べ合っていたいだきたいと思えます。そして、フォーラム終了時に「なるほど」と感じることを課題として、積極的に聞いてください。

フォーラムリーダー趣旨説明

河村 修 職業奉仕委員長

昨年、新型コロナが5類に移行し、日常が戻りつつあります。しかし、単にコロナの前に戻ろうとするのではなく、その先へと進み、より良い社会の実現、環境・地域貢献等の持続可能な社会の構築に向けた活動は必須となっています。本日は4名の会員の、アフターコロナにおける自社の職業奉仕活動の紹介、コロナ前後の職場の変化や一貫して変わらないものなどに関する意見や発表を通して、会員の皆さまがアフターコロナ時代の職業奉仕活動を行うためのヒントとし、各々が意見を出し合い、明るい社会を作り出して頂ける様なフォーラムにしたいと思います。

発言

浦野 文博 会員



今年の4月から医師の働き方改革が始まります。良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するには、体調が万全な医師に診察してもらうことで、医療の質を上げ、医療事故を減らし、必要な医療人員を確保することが大切です。日本の医療のキャッチフレーズは「いつでもどこでも誰でも・高い質で・安く」です。しかし世界では、この3つのうち2つは自由に選べますが、3つとも求めることは不可能です。例えばアメリカで腹痛で救急外来にかかり、採血とエコーとCTをして薬をもらった場合、約200万円かかります。これ

が日本では2、3万円です。これは医療者の献身と国家的な医療費によるものです。

医師の働き方改革について、当初は時間外労働の上限規制と併せて、医師の地域偏在の是正と診療科偏在の是正を行っていましたが、全く進まないため、時間外労働の上限規制の法律のみが施行開始となります。結局、必要なところの医師数は増えず、患者数は減らないまま、医療の質を下げずに時間外労働が規制されることとなります。効率化やDX、タスクシステム等様々言われていますが、現実的にどこまで出来るかは始まってみないと分かりません。

発言

松井 大輔 会員



本日はOKBの地域貢献活動をご紹介します。OKBでは地域のお子様中心のCMの制作を始めて、10年程になります。この

出演者を決めるダンスコンテストは大垣で年に一度開催される大きなイベントとなっています。また、将棋大会や麻雀大会へも積極的に参加しています。地域の皆さんが楽しく集まれるということで、地域循環社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献するというOKBの指針のもと、色々と取り組んでいます。更に、田植えや稲刈りが出来るOKB農場を運営しており、地域に愛され親しまれる銀行を目指して、OKBは金融業からサービス業への転換を掲げています。地域の利便性の向上として、普段は店舗のない地域に巡回営業を行っていますが、災害時にはその土地へ金融サービスをお届けする役割も担っています。その他としては、地元の商業高校での金融教育、地域商店街の活性化、地方創生、障がい者支援、植樹等の取り組みを行っています。

OKBグループの行動憲章に「私たちは一人ひとりが考え、行動し、時代に挑み続けます。私たちは、お客さまの喜びを追求します。私たちは、常に質の高いサービスを提供します。私たちは、地域とともに歩みます。私たちは、コンプライアンスを徹底し、誠実・公正に業務を遂行します」というものがあります。職業奉仕の考えと一致すると思いで紹介させていただきました。この考えについて、更に意識を深めるとともに、支店の皆に改めて広めていきたいと思ひます。

発言

山口 耕平 会員



総務省のホームページに掲載されている15歳から64歳までの生産年齢人口の推移によると、2020年は7450万人でしたが、2040年には20%減るそうです。この様な状況の中で効率を上げていくには、DXやAIを活用していくことが必要だと思います。

今後は生産年齢人口が減っていくため、人材を確保

することが大切になります。dudaさんの統計によると、転職希望の数は変わりませんが、求人数がここ10年程で約3倍になっており、人を確保するために、中途採用が増えているのが現状です。では、転職希望の方は何が原因で転職がしたいのと考えているのでしょうか。一番多い理由は、給料が低いことです。その他に、昇級が見込めない、社内の雰囲気が悪い等が挙げられます。今後は、人確保や転職の防止が皆さまの課題になっていくと思ひます。

また、現在採用の方法が変わってきています。コロナ以降リモートでの働き方が生まれたことで、大手企業は地方で採用活動を行い、在宅勤務をしてもらう代わりに、給料を出勤している人より少なくするという採用方式を行っています。この様なことから、コロナ以降は人材採用の方法を考えていかなければならない時代になり、これが私達に与えられた課題だと思ひます。

発言

山本 貴浩 会員



私が職業奉仕を語る上で頭に浮かぶ言葉は「積善の家には余慶あり」「情けは人の為ならず」「陰徳を積む」の3つです。

江戸時代中期に、菰生徂徠という儒学者がいました。赤穂浪士の切腹論を主張したということで非常に有名な方で、落語や講談の演目にもなっています。徂徠先生は、貧しい学者時代にお金が無いにも関わらず、通りがかった豆腐屋から豆腐を購入し、細かい金がないからと支払いを何日も先延ばしにしていました。心優しい豆腐屋の七兵衛さんはそれを許した上に、ただでおからを差し上げました。その後、赤穂浪士の討ち入りの日に七兵衛さんのお店は近隣の火事に巻き込まれて焼けてしまいます。その時既に出世していた徂徠先生がその話を聞き「七兵衛さんが情けを掛けてくれたおかげで今の自分がある」と言い、七兵衛さんにお金とお店を普請しました。

私達酒類業はコロナ禍で大打撃を受け、実際にお客さんから支払いを遅らせてほしいという申し出もありました。そんな状況でも親身となって相談に乗り、情けを掛けて励まし合い、打開策をお互いに模索していくことが、私の考える職業奉仕だと考えています。これからも「弱音を吐くな、めげるな、へこたれるな」の精神で頑張っていきたいと思ひます。

アドバイザー講評

富田 佳央 会員

浦野会員のお話を聞いて、日本に生まれて良かったと感じました。孫に医者か政治家か公務員になってほしいと考えていましたが、医者は外そうかと思ひました。松井会員のOKBは様々なことを行われており、良く地域と連携していると改めて感心しました。山口会員には人材採用について詳しく説明していただき、これからどうするか、皆さまに参考にしていただき

と思います。山本会員は本題以外のお話がとても面白く、来年プログラム委員長を務めていただくのが楽しみです。私のアドバイザーとしての締めの一は「皆さんロータリークラブを楽しみましょう」です。

フォーラムリーダーお礼の挨拶 河村 修 職業奉仕委員長

4名のスピーカーの皆さま、各々の業種・立場からのお話ありがとうございました。それぞれの会員の業種・業界にも課題はありますが、より良き社会の実現、持続可能な社会の構築に向けて、会員の皆さまがアフターコロナ時代の職業奉仕活動を行う上でのヒントや拠り所を再確認できたと思います。本日は皆さまのご協力により、職業奉仕のフォーラムを滞りなく実施することが出来ました。改めて御礼申し上げます。

まとめの言葉 近藤 真 R情報・研修委員長

豊橋RCの会員の職業は多岐に渡っています。様々な分野のリーダーが揃っていることが当クラブの魅力でもあります。会員同士親睦を深め、本日のように自由に意見交換をすることで、それぞれ所属する組織の職業奉仕に繋がり、ロータリアンとしての喜びを感じていただきたいと思います。

イニシエーションスピーチ／退会あいさつ 副島 敏昭 会員



私は、生まれが福岡で、小学校1年生までは熊本市、その後は宇都宮市、埼玉県川口市、東京都文京区、広島で中学1年生まで過ごし、大学卒業まで名古屋で過ごしました。入社後は、静岡市、清水市へ移り、藤枝市に自宅を構え、静岡県には33年程住んでいます。私は1989年に入社し、25年間営業をしていました。約400世帯のお客様を担当しましたが、お住まいをつくっていただいた方が後に会社経営者になることがあり、縁起の良い営業マンだと思っていました。

仕事に関する考え方として「無駄をなくして自分に与えられた仕事を一生懸命行う」ということをモットーとしています。当社が取り組んでいる「ミラまち」は良い町並みが出来てきており、閑静な住宅街としてご支持いただくことが増えてきました。もしミラまちに興味を持っていただけたら、後任の者が参りますので、特別価格でご案内させていただきます。本日は、貴重なお時間をいただきありがとうございました。僅か2ヶ月でしたが大変お世話になりました。

歌 ソングリーダー 佐藤 裕彦 会員



「雪（雪やこんこ）」

ニコニコBOX

山本 光伸 ニコニコ委員長

- 本日のフォーラム楽しみにしています
福井 敬会長 伊藤 晴康 幹事
- 本日、職業奉仕のクラブ・フォーラムを主催させていただきます
近藤 真 R情報・研修委員長
- 本日のフォーラムを担当させていただきます
河村 修 職業奉仕委員長
- 私が推薦させていただいた副島会員が退会されるにあたり、スピーチタイムを設けていただいた事に感謝いたします
宮田 正人 会員
- 寒さが身に沁みます。皆様お身体ご自愛ください
川村 荒治 会員
- 本日のフォーラムとは全く関係ありませんが、外洋ヨット東海地区2023年年間総合2位に私の乗るスーパーウェーブ号がなりました。今年は年間優勝を是非とも狙いたいと思います
河村 修 会員
(順不同)

本日のビジター

豊橋北RC 2名 豊橋ゴールデンRC 2名
豊橋南RC 1名 田原パシフィックRC 1名
計 6名

本日のゲスト

米山奨学生 ブレンテグシ エンフバヤスガラン 君

会長報告

福井 敬 会長

1. 令和6年1月1日に発生した能登半島地震の一日も早い復興を願い1月18日例会における会員の皆さまからの寄付金13万4千円と特別事業口 豊橋ロータリー地域支援基金360万164円より、46万6千円を取り崩すことを理事会で決定し、合わせて60万円を能登半島地震への義援金としてガバナース事務所宛てに送金させていただきます。

出席報告

江崎 雅彰 出席委員

当日出席者 52名 計算会員数 86名中34名欠席
総会員数 111名 出席率 60.47%

例会予定

- 2月1日(木) 年男放談①
- 2月8日(木) インターアクト卒業生を送る会